



中名田っ子

小浜市立中名田小学校
令和2年1月21日
1月号

「新年明けまして おめでとうございます。」

皆様には、令和2年の幕開けを希望に満ちた気持でお迎えのことと存じます。昨年は、保護者の皆様、地域の皆様にさまざまな場面でお世話になりありがとうございました。本年も、教職員一丸となって学校教育に取り組んで参りますので、引き続き、ご理解ご支援のほどよろしくお願いいたします。



今年もよろしく
お願ひいたします

3学期が始まり、学校に元気な声に戻ってきました。インフルエンザ罹患者もおらず、業間にはなわとび大会を前に、どの子も自分の目標に向けて頑張っています。春には、学年が1つあがります。6年生は中学校に進学します。3学期は、1年間のとめと次のステップへの橋渡しの大事な時期と言われています。健康に気をつけ、元気に毎日登校ができるよう、ご家庭でも引き続き健康管理をよろしくお願いいたします。

校内なわとび大会
みんな頑張れ！



お知らせ

〈お知らせ1〉

体育館のトイレが温水洗浄便座に変わりました。洋式で、腰にも優しく使いやすくなりました。



〈お知らせ2〉

中名田地区にやってきた牛3頭に子どもが生まれました。1頭は残念ながら死産でしたが、2頭は雌牛で元気に育っているそうです。雌牛ということで、牛に名前をつけることはできませんでしたが（雄牛の場合のみ名前をつけることができる）、元気に立派な牛に育って欲しいです。

ご意見・ご感想をお聞かせください。

〈キリトリセン〉

保護者の声 年 組 保護者氏名

「思考力・判断力・表現力」


1月18, 19日にセンター試験が行われました。次回からは大学入試共通テストにかわります。共通テストは、「知識・技能」だけでなく、大学入学段階で求められる「思考力・判断力・表現力」を一層重視するという考えがベースにあります。つまり、知識の理解の質を問う問題や、思考力、判断力、表現力を発揮して解くことが求められる問題が出題されるということです。大学入試が変わるということは、高校での学び方、そして中学での学び方も変わってきます。既に小学校では「思考力、判断力、表現力」をキーワードとして授業を組み立てています。今までの暗記中心の勉強ではなく、自分の頭で考え、自分の言葉で表現することがとても大事になってきます。本校では、少人数と複式授業を強みと考え、少人数で意見を言い合っって課題を解いたり、1人あたりの発表回数を増やしたりすることで思考力、判断力、表現力の強化を図っています。少人数、複式授業では、人の意見に乗っかり、一度も発言することなく授業が終わるといったことは一切ありません。少人数、複式授業のデメリットもありますが、それを超えるだけのメリットで子どもたちに力をつけていきたいと思っています。

ところで、思考力、判断力、表現力って具体的にどんな力なのでしょう。次の問題を解いて体験してみてください。


書くこと

海外のある町が、外国人旅行者にも分かりやすいタウン・ガイドを作成するために、「学校」を表す2つのピクトグラム(案内用図記号)のうち、どちらがよいかウェブサイトで意見を募集しています。どちらかの案を選び、2つの案について触れながら、あなたの考えを理由とともに25語以上の英語で書きなさい

[A]



[B]



左の問題は中学3年生の英語の問題ですが、英語で書く以前に、自分の考えでどちらかを選び、自分の考えを理由とともに思考するといった力が必要になります。この問題にA・Bの正解はありません。どちらを選んでも正解です。小学校でも、このように思考力を測る問題がよく出ます。

お子さんと一緒に問題に挑戦していただけるように、問題を少し書き換えました。是非、挑戦してみてください。

【問題】外国人旅行者にもわかりやすいガイドを作成するためには、「学校」を表すピクトグラムA・Bのうち、どちらがいいでしょうか。どちらかの案を選び、2つの案に触れて理由とともにあなたの考えを言いましょ。

このように、自分で考え、自分の思いを表現する力が必要になってきます。この力は、授業だけでなく、日頃の生活の中で培われる部分も大きいです。物にあふれ豊かな生活環境に身を置く私たちに、自分で考え、知恵を絞って動く、そんな行動パターンが必要とされているのではないのでしょうか。



1月16日にブックトークがありました。お話を聞いているうちに本が読みたくなりました。本の魅力に引き込まれた瞬間でした。